

科目番号	科目名			英語名	
HE32033	凝固・線溶学実習			Practice of Coagulation and Fibrinolysis	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
2年	1単位	秋学期 BC	水曜日	4、5時限	4 B 113
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）					
二宮治彦（4 B 4 0 6）（1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0） 上妻行則					
学習目標					
○凝固・線溶に関する検査法原理の理解 ○基礎的な凝固・線溶検査が実施できる ○止血異常に関する病態を理解しふさわしい検査のデザインができる					
使用言語（ <input checked="" type="checkbox"/> してください）： <input type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 英語・ <input checked="" type="checkbox"/> バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	11/16	二宮治彦 上妻行則	赤血球浸透圧抵抗性試験		
2	12/7		血小板数の算定（直接・間接）、血小板粘着能		
3	12/14		カルシウム再添加時間		
4	12/21		PT, APTT		
5	12/28		TT, フィブリノゲン		
6	1/18		血餅退縮		
7	1/25		ヘパリン抗凝固活性		
8	2/1		血小板凝集		
9	2/8		AT活性		
10	2/15				
単位取得要件	出席、レポート提出（必要条件）、実技試験における及第				
使用教科書・教材	血液検査学（第3版）（医歯薬出版）				
成績評価	実技試験				
備考： Manaba 凝固・線溶学実習コース（ https://manaba.tsukuba.ac.jp/ ）					